

令和5年4月熊野市教育委員会会議録

1. 日 時 令和5年4月27日(木) 午後4時00分から
2. 場 所 文化交流センター 多目的ルーム
3. 出席者 倉本教育長 根引委員、糸川委員、高見委員、北野委員
4. 事務局説明員
雑賀総務課長、伴学校教育課長、柳本社会教育課長、
泉総務課庶務係長
5. 教育長報告
6. 議 事
議案第1号 事務局職員の任用について
議案第2号 熊野市社会教育委員の委嘱について
議案第3号 熊野市立図書館協議会委員の委嘱について
7. その他
(1) 研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励に関する実施要領
(2) 令和5年度熊野市文化支援委員について

□開会（開会の宣言）

(教育長) ただいまから、令和5年4月熊野市教育委員会議を始めさせていただきます。事項書に沿って進めてまいります。

□教育長報告

(教育長) 事項2 報告、別紙をご覧ください。

(経過報告、事件・事故等、今後の予定・その他について報告)

(教育長) それでは、報告1から4の内で何かご質問ありませんでしょうか。

(教育長) よろしいでしょうか。

(委 員) はい

(教育長) ありがとうございます。それでは、事項3 議事に入っております。
議案第1号 事務局職員の任用についてお願いします。

(事務局) (議案第1号 事務局職員の任用について説明)

(教育長) つづいて、議案第2号 熊野市社会教育委員の委嘱について並びに議案第3号 熊野市立図書館協議会委員の委嘱について続けてお願いします。

(事務局) (議案第2号 熊野市社会教育委員の委嘱について並びに議案第3号 熊野市立図書館協議会委員の委嘱について説明)

(教育長) それでは、議案第1号、第2号及び第3号につきましてご質問等ありませんでしょうか。

(委員) 無いです。

(教育長) ありがとうございます。

(教育長) それでは議案第1号 事務局職員の任用について承認いただけますでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ありがとうございます。承認いただきました。

(教育長) 議案第2号 熊野市社会教育委員の委嘱について承認いただけますでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ありがとうございます。承認いただきました。

(教育長) 議案第3号 熊野市立図書館協議会委員の委嘱について承認いただけますでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ありがとうございます。承認いただきました。

(教育長) 続きまして事項4 報告に入っております。事務局何かありますか。

(事務局) 特にございませぬ。

(教育長) はい。それでは、事項5 その他に入っております。研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励に関する実施要領について。

(事務局) (研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励に関する実施要領について説明)

(教育長) このことにつきまして何かご質問ございませんでしょうか。

(委員) 少し教えて欲しいんですが、研修をこれから奨励していくということがあるんですか。

(事務局) 具体的には、これまでもやっていた研修を履歴として残していこうという形になります。ですので、新たにどんどん研修をやっていきましようとか、そういうことではなく、きちんと記録を残して、そのことで校長と本人とが対話をして、あまり研修が少ないという場合には、対話をとおして、もっとこういう研修をしていった方がいいんじゃないかというようなアドバイスを校長がするというイメージになっています。

なお、この研修履歴の残し方も、県のシステムの方に直接入力されるような形をとることになりました。ですので、県教委が主催する研修については、自動で履歴が入るような形になりました。そこに自分で研修にいったものも記録を重ねていくというイメージになっています。

- (委員) ありがとうございます。
- (教育長) その他質問ございませんでしょうか。
- (委員) 研修というのは、どういったものを研修とするんですか。
- (事務局) 基本的には、一番記録に残していくのがいわゆる行政研修というんですけど、初任者研修であるとか、経験者研修、経験6年目、11年目に受ける研修があるんですけどそういったもの。それから、県教委が主催をしている学力に関わる研修であるとか、その他にも生徒指導に関わる研修であるとか、そういった県教委が主催となるものプラス、市教委が主催している例えば、フッ化物の洗口の研修であるとか、学力のものであるとか、そういったものを想定しております。
- (委員) フッ化物とかのも履歴として残していくんですね。
- (事務局) はい。あとは個人で受けている研修というのもありますので、個人の研修についても、その研修会が基本的には、県教委や市町教委が後援をしているような場合は、一般の研修もそこに記録しても構わないというような形です。
- (委員) それは、何のためなんですか。
- (事務局) 教員の資質向上です。ただ、これまで教員免許法によって更新講習、いわゆる免許更新するために必ずそういう講習を受けていた部分が無くなりましたので、その代わりといたしますか、きちんと可視化をして教員が資質向上を図っていることが可視化できるようになっているのが目的となっております。
- (委員) わかりました。ありがとうございます。
- (教育長) その他ありませんでしょうか。
それでは、令和5年度熊野市文化支援委員についてお願いします。
- (事務局) (令和5年度熊野市文化支援委員について説明)
- (教育長) このことについて質問等ございませんでしょうか。
- (委員) 無いです。
- (教育長) ありがとうございます。事項1から事項4まで一括して何かございませんでしょうか。
- (委員) 前回質問させていただいた奨学金の奨学生なんですけど、応募状況はどうでしょうか。
- (事務局) 先週で一旦締め切らせていただいております。人数は正確なものは今持っていないんですが、例年よりも若干多い印象です。今回の特徴として貸付が去年は1人だけだったんですが、今回は新規の貸付の応募が複数名おるような状況です。今後、書類等の精査をして正式に決めていきたいと思っております。来月の教育委員会会議でこのことについて

てはお諮りしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

(教育長) その他ございませんでしょうか。

(教育長) それでは、これで令和5年4月教育委員会会議を閉じさせていただきます。次回の開催は、5月25日木曜日16時からこの会場で開催することよろしいでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) はい。それではよろしく願いします。ありがとうございました。